



(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 3 年 月 日

大分県知事 殿

提出者

住 所 大分県速見郡日出町大字川崎2233番地の1

氏 名 株式会社 昭和建設工業

代表取締役 遠藤 克尚

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0977-72-1071



廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 昭和建設工業
事業場の所在地	大分県速見郡日出町大字川崎2233-1
計画期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	建設業
②事業の規模	元請完成工事高（前年度）3億9千万円
③従業員数	28人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	・解体工事
	がれき類（コンクリート塊）→再生処理業者に委託して、再生砕石として再資源化
	木くず（建設廃材）→再生処理業者に委託して、焼却
	廃プラ→再生処理業者に委託して、選別・再資源化・埋立（安定型）
	金属類→再生処理業者に委託して、選別・再資源化・埋立（安定型）
	ガラス→再生処理業者に委託して、選別・再資源化・埋立（安定型）
	石膏ボード→再生処理業者に委託して、選別・再資源化・焼却（紙のみ）
	・建設工事
	アス殻→再生処理業者に委託して、再生材として再資源化
伐採木→再生処理業者に委託して、堆肥として再資源化	

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減 量した産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減 量する産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は焼却投入処分に関する事項

【前年度()年度】実績】

①現状	産業廃棄物の種類								
	自ら埋立処分又は焼却投入処分を行った産業廃棄物の量 (これまでに処理した数量)	t	t	t	t	t	t	t	t

【目標】

②計画	産業廃棄物の種類								
	自ら埋立処分又は焼却投入処分を行う産業廃棄物の量 (今後実施する予定の数量)	t	t	t	t	t	t	t	t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度(2年度)実績】

産業廃棄物の種類	コンクリート	アスベスト	伐採材	解体木材	がれき類(Ⅱ)	廃缶類	伐採根
全処理委託量	4924.54 t	1062.57 t	97.94 t	229.24 t	24.66 t	0.49 t	48.8 t
貸与認定処理業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t
再生利用業者への処理委託量	4924.54 t	1062.57 t	97.94 t	229.24 t	24.66 t	0.49 t	48.8 t
認定焼却処理業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t
認定焼却処理業者以外の焼却処分を行う量	t	t	t	t	t	t	t

(これまでに実施した数量)
 ・委託基準に従って、産業廃棄物を委託できる業者を選定し、委託による契約を実施している。

【目標】

産業廃棄物の種類	コンクリート	アスベスト	伐採材	解体木材	がれき類(瓦)	廃プラスチック類	伐採根
全処理委託量	t	t	t	t	t	t	t
優良処理業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t
再生利用業者への処理委託量	192.54 t	1062.57 t	97.94 t	229.24 t	24.66 t	0.49 t	48.8 t
認定民間処理業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t
認定民間処理業者以外の業種への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t

(今後実施する予定の取組)

- ・また、再生利用、業回収可能である廃棄物については、再生利用業者、業回収業者へ処理委託する。
- ・委託先処理業者には定期的に現地確認を実施する。

※業務処理欄			

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項
 (管理体制明図)
 別紙にて記載

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項	
【前年度(2年度)実績】	
産業廃棄物の種類	コンクリート
排出量	4624.54 t
(これまで実施した取組)	

①現状	
産業廃棄物の種類	コンクリート
排出量	4624.54 t
(これまで実施した取組)	

②計画	
産業廃棄物の種類	コンクリート
排出量	5500 t
(今後実施する予定の取組)	

産業廃棄物の分別に関する事項
 (分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
 ・現地現場内に分別用ボックスを設置する。

伐採材	解体木材	がれき類(瓦)	廃プラ類	金属類	伐採根	繊維くず	スレート	ガラス類	漆毒物(木くず)
97.94 t	229.24 t	24.66 t	0.49 t	0 t	48.8 t	0 t	0 t	0 t	0 t

伐採材	解体木材	がれき類(瓦)	廃プラ類	金属類	伐採根	繊維くず	スレート	ガラス類	漆毒物(木くず)
250 t	5000 t	50 t	50 t	10 t	800 t	10 t	20 t	10 t	550 t

管理体制図

